

平成30年7月9日（月） 第7号



きふね

北九州市立貴船小学校

〒802-0074

小倉北区白銀2-8-1

TEL921-3971

文責：校長 新森 修二

目指す子ども像

<き> きまりを守る子ども

<ふ> 振り返り、よく考える子ども

<ね> 粘り強くがんばる子ども

豪雨の災害、お見舞い申し上げます。

西日本を中心に、豪雨被害が拡大しています。現時点（9日10時）で、88人が死亡、37人が安否不明になるなど、大変な被害となっています。災害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

さて、貴船校区の皆さんは、いかがだったでしょうか。

6日（金）の朝は、学校の前の道路に水が溜まりました。トライアルや貴船保育園の近くにあるアンダーパスも冠水し、車が止まっていました。紫川は水位が高くなり、身の危険を感じるほどでした。

先週は、台風や豪雨のため2日間、臨時休校がありました。学期末のまとめの時期であるため、臨時休校は学習進度を保つ上で大きな痛手ではあります。

しかし、台風が近くを通過すると分かっている、子ども達を登下校させるのはとても心配です。また、大雨が降ったり、河川の増水・氾濫が予想されたりしている中に登校させるのも心配です。子ども達の安全こそ、最も大切であると考えます。



貴船小学校の前の道路に水が溜まりました。



紫川も足下まで水が上がってきました。

大きな被害を受けられた地域の方々の悲しみや苦しみは、想像を絶するものがあります。

また一方で、何気ない普通の生活がいかに尊いものであるかに改めて気付かされます。

今日は、通常授業が行われました。子ども達は先生と一緒に楽しそうに学習をしています。ごく当たり前の風景ですが、この姿こそ、私たちが守っていかねばならないものであると、感じています。

5年生の学年通信に「やるときはやる」と「こつこつと続ける」の大切さが繰り返し出てきます。

日常生活を大切にする上でも、改めて大切にしていきたい言葉であると考えています。



2年生が学習している様子